

# 第31回東北ラージボール卓球大会開催要項

1. 名 称 第31回東北ラージボール卓球大会
2. 期 日 令和5年9月1日(金)～3日(日)
3. 会 場 セキスイハイムスーパーアリーナ(宮城県総合運動公園総合体育館)  
〒981-0122 宮城県宮城郡利府町菅谷字館 40-1 TEL 022-356-1122
4. 主 催 東北卓球連盟
5. 主 管 宮城県卓球協会 仙台市卓球協会  
宮城県卓球協会マスタース・ラージボール委員会
6. 後 援 宮城県教育委員会 公益財団法人宮城県スポーツ協会  
スポーツコミッションせんだい 日本卓球株式会社

## 7. 競技種目

### (1) 団体戦の部

イ. 1チーム4単と1複の5試合で、選手6～8名編成とする。

ロ. 試合順序と年代

- |     |            |            |            |
|-----|------------|------------|------------|
| ◎1部 | ①男単(40歳以上) | ②女単(50歳以上) | ③混複(40歳以上) |
|     | ④女単(40歳以上) | ⑤男単(50歳以上) |            |
| ◎2部 | ①男単(60歳以上) | ②女単(70歳以上) | ③混複(60歳以上) |
|     | ④女単(60歳以上) | ⑤男単(70歳以上) |            |

(注) 1部、2部共に上記のとおり男女で1チームを編成するが、男子が不足もしくは、いない場合は、女子の補充や女子のみで編成しても良い。ただし年代は同じ年代とする。  
単、複の重複出場はできない。また、1部、2部の重複出場は出来ない。

### (2) 個人戦の部(32種目)

イ. 単(シングルス)は年代別に行う。14種目

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| ①男子シングルス 40(40歳以上) | ⑧女子シングルス 40(40歳以上) |
| ②男子シングルス 50(50歳以上) | ⑨女子シングルス 50(50歳以上) |
| ③男子シングルス 60(60歳以上) | ⑩女子シングルス 60(60歳以上) |
| ④男子シングルス 65(65歳以上) | ⑪女子シングルス 65(65歳以上) |
| ⑤男子シングルス 70(70歳以上) | ⑫女子シングルス 70(70歳以上) |
| ⑥男子シングルス 75(75歳以上) | ⑬女子シングルス 75(75歳以上) |
| ⑦男子シングルス 80(80歳以上) | ⑭女子シングルス 80(80歳以上) |

ロ. 複(ダブルス)は2名の合計年齢別に行う。18種目

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| ①男子ダブルス 80(合計年齢80歳以上)  | ⑦女子ダブルス 80(合計年齢80歳以上)  |
| ②男子ダブルス100(合計年齢100歳以上) | ⑧女子ダブルス100(合計年齢100歳以上) |
| ③男子ダブルス120(合計年齢120歳以上) | ⑨女子ダブルス120(合計年齢120歳以上) |
| ④男子ダブルス130(合計年齢130歳以上) | ⑩女子ダブルス130(合計年齢130歳以上) |
| ⑤男子ダブルス140(合計年齢140歳以上) | ⑪女子ダブルス140(合計年齢140歳以上) |

- ⑥男子ダブルス150 (合計年齢150歳以上)      ⑫女子ダブルス150 (合計年齢150歳以上)
- ⑬混合ダブルス 80 (合計年齢 80歳以上)      ⑭混合ダブルス100 (合計年齢100歳以上)
- ⑮混合ダブルス120 (合計年齢120歳以上)      ⑯混合ダブルス130 (合計年齢130歳以上)
- ⑰混合ダブルス140 (合計年齢140歳以上)      ⑱混合ダブルス150 (合計年齢150歳以上)

(注)・個人戦の部は、シングルスとダブルスの重複出場は出来るが、ダブルスは男女ダブルスか混合ダブルスのいずれか一種目とする。

- ・高年齢 (年代) 選手の低年齢 (年代) クラスへの出場を認める。
- ・参加数によっては種目を統合して行う場合もありますので、お含みおきください。

- 8. 試合方法**
- ①団体戦及び個人戦は原則として3者による予選リーグを行い、各ブロックの1位、2位のチーム (選手) による決勝トーナメントを行う。  
ただし、参加チーム (参加者) の関係で、2者による予選リーグを行うことや、最初から決勝リーグ戦方式で行うこともある。
  - ②団体戦予選リーグは全試合 (5番まで) の勝敗で順位を決め、決勝トーナメントはすべて3点先取とし勝敗が決定した時点で、次の試合を始める。
  - ③審判は、予選リーグでは3者による相互審判制とし、決勝トーナメント戦の第1試合は次の試合の選手が行い、第2試合以降は敗者審判制とする。

- 9. 競技日程**
- |          |     |             |   |
|----------|-----|-------------|---|
| 9月 1日(金) | 受付  | 10:00~17:00 |   |
|          |     |             | 団体戦2部1回戦のオーダー提出 11:00まで   |
|          | 練習  | 10:00~11:30 |   |
|          | 開始式 | 11:45~      |   |
|          | 競技  | 12:00~      | 団体戦2部の予選リーグ及び<br>決勝トーナメント決勝まで                                     |
| 9月 2日(土) | 受付  | 8:00~11:00  |   |
|          |     |             | 団体戦1部1回戦オーダー提出 8:25まで   |
|          | 練習  | 8:00~ 8:30  |   |
|          | 開会式 | 9:00~ 9:25  |   |
|          | 競技  | 9:30~       | 団体戦1部、混合ダブルス、<br>男・女ダブルスの順に行う。<br>※混合ダブルスの140以上は9:30~の競技<br>もあり得る |
| 9月 3日(日) | 受付  | 8:00~ 8:30  |   |
|          | 練習  | 8:00~ 8:25  |   |
|          | 開始式 | 8:45~       |   |
|          | 競技  | 9:00~       | 男・女シングルス  |
|          |     |             | 閉会式は実施しない。  |

10. 競技ルール
- ①現行のラージボール卓球ルール（競技大会ルール）に従う。
  - ②試合球はニッタークのラージボール（3スタークリーン）を使用する。
  - ③表ソフトラバー（粒高ラバーを除く）のみ使用できる。またラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできない。
  - ④ゼッケンは令和5年度（公財）日本卓球協会指定のものを使用すること。
  - ⑤会場の都合により競技領域がルールと異なることもある。
  - ⑥サービスは2～3秒静止し、1.6cm以上ボールをあげる。
11. 参加資格
- ①参加者は、当該県に居住または勤務している者で令和5年度（公財）日本卓球協会に選手登録（以下登録という）している者（東北6県いずれかに登録している者）であること。
  - ②年齢は、令和6年4月1日迄に当該年齢に達している者であること。
    - （イ）40歳以上とは、昭和59年4月1日以前に生まれた者
    - （ロ）50歳以上とは、昭和49年4月1日以前に生まれた者
    - （ハ）60歳以上とは、昭和39年4月1日以前に生まれた者
    - （ニ）65歳以上とは、昭和34年4月1日以前に生まれた者
    - （ホ）70歳以上とは、昭和29年4月1日以前に生まれた者
    - （ヘ）75歳以上とは、昭和24年4月1日以前に生まれた者
    - （ト）80歳以上とは、昭和19年4月1日以前に生まれた者
  - ③団体戦のチーム編成は、登録が同一チームメンバーで構成すること。
  - ④団体戦と個人戦各種目への重複出場についての制限はない。
  - ⑤個人戦は、シングルスとダブルスの重複出場は出来るが、ダブルスは男女ダブルスか混合ダブルスのいずれか一種目とする。
  - ⑥ダブルスは同一県内の選手でペアを組むこと。（他県の選手とは組めない）
  - ⑦高年齢（年代）選手の低年齢（年代）クラスへの出場を認める。
12. 参加料
- 団体戦1チーム 8,000円、シングルス1名 2,000円、ダブルス1組 3,000円  
\*事前に振込にて納入をお願いします。
13. 申込方法
- 別紙参加申込書に必要事項を明記し、各県卓球協会（連盟）印を捺印の上、下記宛に申し込むこと。なお、参加料は振り込みにて送金のこと。
- 申込先 〒981-0901 仙台市青葉区北根黒松2番10号1階  
宮城県卓球協会  
E-Mail: miyagikentaku@gmail.com
- 振込先 ゆうちょ銀行振替口座  
口座名：宮城県卓球協会 口座番号：02270-3-40587  
（注）通信欄に必ず大会名、卓球協会（連盟）県名を記入してください。
- 申込み 上記申込先に参加申込書に記入した用紙を送付し、参加申込書を記入したエクセルシートを上記E-Mailまで送信してください。
- （注）個人またはチームからの宮城県卓球協会への直接申し込みおよび送金は受け付けない。必ず各県の事務局が上記参加資格を確認し、一括して申し込みするものとする。

14. 申込締切 令和5年7月3日(月)必着のこと。  
締切日迄に申し込み無き場合は、不参加とみなす。もし、事情により遅れる場合は、必ず宮城県卓球協会事務局まで事前に連絡のこと。  
(注) 各県内での申込締切日は異なりますので、各県卓球協会(連盟)の案内を確認のこと。

#### 15. 申込書記入方法について

- ①各所属チーム用  
エクセルの各シートのクリーム色の部分への記入、または選択での記載をお願いします。可能な個所は自動計算・自動転送されるように設定しております。  
なお、個人種目についてはベスト16以上の成績については昨年度、一昨年度の成績記録を“過去の成績”記入欄に必ず記載願います。
- ②各県卓球協会(連盟)用  
最終的に県全体の集計表としての取りまとめをお願いします。

#### 16. 組合せについて

組合せは、『東北ラージボール卓球大会組合せ規定』に則り、開催県が行う。

#### 17. 選手変更について

- ①一旦申し込まれた選手の締切期日後の変更は、原則として認めない。  
ただし、怪我・病気など止むを得ない事情での変更は、早急にメールにてご連絡ください。
- ②開催要項に適合しない選手やチーム間での選手移動は認めません。
- ③今大会では団体1部と2部の開始が異なりますので、代表者会議は行ないません。
- ④団体戦、個人ダブルスの選手変更については下記の期限で申請をお願いします。  
選手変更申請締め切り 8月31日(木) 13:00まで  
それぞれ、審判長の承認後、大会会場へ掲示します。ダブルスの選手変更についてはオープン参加となります。
- ・選手変更の連絡先 宮城県卓球協会マスタース・ラージボール委員長 半澤 伝  
E-mail : [miya-han@kce.biglobe.ne.jp](mailto:miya-han@kce.biglobe.ne.jp)  
ショートmail : 090-8921-4962
- ・折り返しご連絡致しますので連絡先をご記入ください。

18. 宿泊等 今大会は、参加者チーム又は参加者各自で手配願います。

## 19. その他

- ①新型コロナウイルス感染症拡大より大会を中止することがあります。  
その場合は東北卓球連盟理事長会議にて決定します。
- ②連絡事項・質問などは、全てメールでお願いいたします。  
問合せ先 ●メールでの問合せ [miya-han@kce.biglobe.ne.jp](mailto:miya-han@kce.biglobe.ne.jp)  
ショートmail : 090-8921-4962  
宮城県卓球協会マスターズ・ラージボール委員長 半澤 伝
- ③締切日以降は、キャンセル扱いになりません。参加料は納入していただきます。
- ④病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。選手の健康管理は本人の責任とします。健康診断などを事前に受けてください。
- ⑤大会参加中、万一事故のあった場合は、(公財)日本卓球協会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。(各県事務局からの申請が必要)
- ⑥大会参加に際して提供された個人情報は、本大会運営以外に利用される事はありません。
- ⑦選手交流レセプションは、開催いたしません。
- ⑧別紙1の「大会参加申し込みにあたっての留意事項」を厳守ください。
- ⑨別紙2の「連絡先および健康状態申告書」を提出していただきます。提出いただけない場合は、参加をお断りすることがあります。
- ⑩別紙3「新型コロナウイルス感染症対策」を熟読してください。